学校番号	3020

令和８年度　商業科

教科	商業	科目	情報処理	単位数	３単位	年次	１年次
使用教科書	情報処理（実教出版）						
副教材等	令和８年度版全商情報処理検定模擬試験問題集　情報処理（実教出版） 令和８年度版全商情報処理検定模擬試験問題集　情報基礎（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・ビジネスの諸活動における情報の意義や役割を理解し、情報を積極的に活用できる態度を身につけてください。
・情報モラルおよびセキュリティの重要性を理解し、コンピュータの基本的な仕組みや表計算ソフトウェア、ワープロソフトウエア、情報通信ネットワークなどを目的に応じて活用できるようになってください。

2　学習の到達目標

【知識及び技術】
　ビジネスに関する情報を収集・処理し、分析・表現するために必要な知識と技術を習得するとともに、情報モラルおよびセキュリティの重要性を理解し、情報技術を活用して課題を解決する能力を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
①情報通信ネットワークやコンピュータの仕組みを理解するとともに、それぞれのソフトウェアの役割、特徴を理解して、効果的に活用することができる。
②ビジネスの諸活動における課題を発見し、必要な情報を収集・分析して解決策を考察し、適切に表現することができる。
③アルゴリズムの考え方やプログラムの基本的な仕組みを理解し、考察することができる。
【学びに向かう力、人間性等】
情報社会の一員として自覚を持ち、情報モラルを理解したうえで情報を活用し、ビジネスにおける課題解決に取り組む態度を身につける。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技術	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	ビジネスに関する情報を活用するための基礎的・基本的な技術を身に付け、ビジネスの諸活動への適切な対応を合理的に計画し、その技術を適切に活用している。	ビジネスの諸活動への適切な対応をめざして思考を深め、ビジネスに関する情報を活用するための基礎的・基本的な知識と技術を身につけている。また、ビジネスに携わる者として適切に情報を収集・処理・分析し、表現する創造的な能力を身につけている。	ビジネスについて関心をもち、ビジネスの諸活動への適切な対応をめざして主体的に取り組もうとするとともに、情報社会の一員としての望ましい心構えや実践的な態度を身につけている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	ビジネス文書と表現	情報社会の役割、情報モラル、情報セキュリティ、情報デザインの基礎を学び、目的に応じた文書を作成する。	a:ワープロソフトの操作方法および文書作成にかかわる情報モラルを理解している。 b:情報を整理して適切にわかりやすく表現できる。 c:ビジネス文書の課題に主体的に取り組んでいる。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	課題の進捗 レポート
	基本的な表の作成	表計算ソフトによるデータ入力・整理とデータ活用を学ぶ。	a:データの適切な整理方法を理解している。 b:表計算ソフトウェアを用いて、目的に応じた表を作成することができる。 c:データ処理の課題に主体的に取り組んでいる。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	課題の進捗 レポート
2学期	関数を利用した表の作成	・関数を利用したデータ分析を行い、有用なビジネス情報を導き出す方法を学ぶ。 ・アルゴリズムの考え方を学ぶ。	a:関数やアルゴリズムについて理解している。 b:関数を使用して、目的に応じた表を作成することができる。 c:データ分析の課題に主体的に取り組んでいる。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	課題の進捗 レポート
	グラフの作成	各グラフの特徴や作成方法について理解し、グラフを用いて、データをわかりやすく表現するための情報デザインを学ぶ。	a:グラフの種類や構成要素、特徴を理解している。 b:表計算ソフトウェアを用いて適切なグラフを作成できる。 c:作成したグラフを用い、データをわかりやすく表現する工夫をしている。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	課題の進捗 レポート
3学期	総合演習	ビジネスについての課題の発見、情報収集、分析、発表、ネットワーク活用を総合的に実践する。	a:情報処理に関する知識技術を総合的に理解している。 b:課題解決の成果を適切なソフトウェアを活用して表現できる。 c:課題解決について、主体的に取り組むことができる。	定期考査 レポート	定期考査 レポート	課題の進捗 レポート

※　表中の観点について　a::知識・技術　b::思考・判断・表現　c::主体的に学習に取り組む態度